

金田町人の動き

(10月1日現在)

世帯数	2,493		
人口	9,282		
男	4,536	女	4,746
出生	10	死亡	4
転入	32	転出	39

かなだ

第 155 号

金 田 町 報

発行所 金田町役場総務課

編集兼 藤 川 義 臣
発行人

印刷所 栗 林 印 刷 所

電話 (09474) ② 5006 番

金田町体力づくり歩行運動大会

6.2キロ元気いっぱい

— 歩 け 歩 け 運 動 — 中央公民館



- 1 日 灯台記念日
- 3 日 文化の日
- 15 日 七五三祝い
- 18 日 乳幼児検診
- 23 日 勤労感謝の日
- 24 日 心配ごと相談日
- 26 日 秋の全国火災予防週間

霜がしきりに降りるので、それを略して霜月という。

11月のこよみと行事

和名 霜月(しもつき)
青年団、子供会、一般成人
約百二十名の参加の下に盛大に挙行されました。

午前九時、準備体操の後小学校を出発し、宝見、人見、神崎、福吉、黒尾橋、西金田を経て小学校に至る約六・二キロのコースを、隊列が整然と行進致しました。

昔から「健全な精神は健全な身体に宿る」といわれておりますが、たのしい家庭生活は、みなぎるような労働意欲を支えるものは、健康なからだであり、たくましい体力であります。この健康なからだ、たくましい体力はみずからの努力なくしてはできないものです。他人がつくってくれるものではありません。

これは誰もがわかっているのですが、なにぶん忙しい毎を送り迎えしている私たちは、何かのきっかけがなくてはなかなか思いたちません。そこで金田町では体力づくりのため、歩行運動推進大会を毎年十月十日、体育の日開催致しております。

今回は老人会、婦人会、青年団、子供会、一般成人約百二十名の参加の下に盛大に挙行されました。

いちど歩いたからといって急に健康になるものではありませんが、歩くことの少ない現代人は、これを機会に、歩行運動の大切さを再認識し、できるだけ歩くことに心掛けたいものです。おわりに、体育指導員、交通安全協会役員の方々に、厚くお礼を申し上げます。

議会だより

昭和五十二年第七回定例町議会が昭和五十二年九月二十六日、本町議会議事堂に招集され、一日間の会期により諸議案が慎重審議され、次のとおりそれぞれ可決されました。

①議案第40号 金田町教育委員会委員の選任について

住所 金田町大字神崎一丁目三二七番地
氏名 森 豪雄
(大正三年五月五日生)

②議案第41号 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部を改正する条例について(原案可決)

③議案第42号 昭和五十二年度金田町一般会計補正予算(第3号)
補正額一、二七、八七二円
(原案可決)

④議案第43号 昭和五十二年度金田町簡易水道事業会計補正予算(第2号)
補正額 三、〇四〇千円
(原案可決)

⑤議案第44号 昭和五十二年度金田町水道事業会計補正予算(第1号)
補正額一〇、〇〇〇千円
(原案可決)

⑥議案第45号 金田町職員旅費支給条例の一部を改正する条例について(原案可決)

⑦議会特別委員会の設置について
小学校改築特別委員会
構成 常任副委員長以上 8名
◎意見書の審議

部族の人たちによる、差別の根幹に目を向け、真の部落解放に立ちあがる自主的な運動が大正十一年の「全国水平社」の結成により大きく高まりました。

戦後は、戦前の運動をうけつぎ、部落問題を解決することが、民主社会の確立につながるという事から地方自治体に対してだけでなく国に対しても盛んな陳情や要求運動が行なわれ、その結果、昭和三十六年に、国は正式な政府機関として「同和対策審議会」を発足させ、昭和四十年にはその答申をうけました。

この答申の全文を抜きます。

いまでも同和問題(部落問題)は人類普遍の原理である人間の自由と平等に関する問題であり、日本国憲法によって

同和問題の解決を目指して(1)

中央公民館

容を明らかにしているわけ度としまして表面化するものです。ふべつを使って、いやしめ、はずかめる差別、偏見に基づいて交際をこぼしたり、婚約を破ったり、結婚に反対することなどはすべて心理的差別の行政にあること。

②部落差別をなくす責任が行政にあること。

③この差別をなくすために特別の行政施策が必要で

以上のように述べています。このように、答申は大きくわけて、次の三つの内容

①国が、部落差別の存在を認め、一刻もはやくおぼけない状態にあること

②部落差別をなくす責任が行政にあること。

③この差別をなくすために特別の行政施策が必要で

その一杯断わる勇氣が事故を絶つ

秋の火災予防運動はじまる!!

火災多発期を迎えるにあたり、国民ひとりひとりの防火意識の向上を図り、火災の発生防止と人命損傷事故の絶滅を期することを目的として、十一月二十六日(土)から十二月二日(金)まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

ちよつとしたことで未然に火災をくいとめるという事例も多くありますので、次のようなことに留意して皆さんのご家庭、職場において十分に防火対策をお考え下さい。

①家族みんなが防火の備え

◇幼児、老人だけを残して外出することは極力さげよう。

◇幼児、老人の安全な避難方法を考えよう。

◇就寝前の火の元点検を必ず行なう。

◇寝たばこは絶対にやめよう。

◇自分が使う火は消すまで責任をもち、その都度安全を確認しよう。

◇一日一回は防火について反省しよう。

②全員そろって職場の防火

◇職場ぐるみで消火、通報及び避難訓練を実施しよう。

◇職場教育を徹底し、職場の防火意識を高めよう。

◇複合用途ビル入居者は共同防火についてお互いに責任を果たそう。

③非常口付近や通路には、物を置かないようにしよう。

◇職場教育を徹底し、職場の防火意識を高めよう。

◇複合用途ビル入居者は共同防火についてお互いに責任を果たそう。

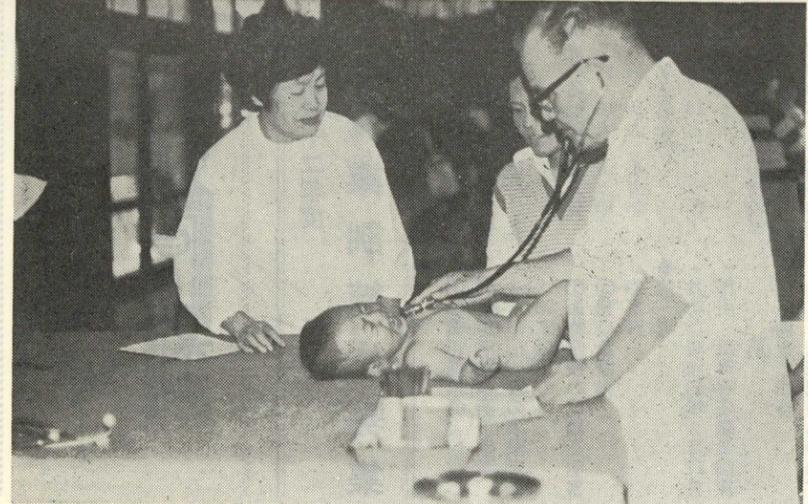
統一標語
使う火を消すまで
離すな目と心

昭和52年度 乳児一斉検診の結果について

十月六日午後一時三十分より恒例の赤ん坊大会を兼ね、民館において多数参加を得て盛大に催されました。

日頃、お母さん方の正しい育児のご努力により年を重ねるごとに体位が向上しておりますことには誠に喜ばしいことです。

入賞を決定するに先生方も頭を痛めるほどでした。審査の結果、次の方々がそれぞれの賞を獲得されました。



- 赤ん坊大会受賞者
- ◆特等 和由由美
- ◆一等 鶴田 正和、塩川絵梨奈
- ◆二等 金山 玄明、辰島 安武、内藤しのぶ、原田 佳子
- ◆三等 高倉 謙士、上場 竜太、大井 新也
- 成竹団地 柴田 玲美

あなたの老後は大丈夫ですか
国民年金はこのような制度です

国民年金係

現在、わが国には八種類の公的年金制度があります。中でも国民年金は厚生年金ととも代表的な年金制度で、皆さんは最も身近な年金に加入した人が

赤い羽根で親しまれてい、本町の共同募金運動が、今年も十月一日より全国一斉にくりひろげられました。

本年は共同募金運動が開始されて三十周年を迎える記念の年であります。

本町では、婦人会の幹部および民生委員の方々が近く各家庭を、まわって下さいますので、何卒ご協力をお願いします。

赤い羽根で親しまれてい、本町の共同募金運動が、今年も十月一日より全国一斉にくりひろげられました。

本年は共同募金運動が開始されて三十周年を迎える記念の年であります。

本町では、婦人会の幹部および民生委員の方々が近く各家庭を、まわって下さいますので、何卒ご協力をお願いします。

共同募金運動

赤い羽根で親しまれてい、本町の共同募金運動が、今年も十月一日より全国一斉にくりひろげられました。

本年は共同募金運動が開始されて三十周年を迎える記念の年であります。

本町では、婦人会の幹部および民生委員の方々が近く各家庭を、まわって下さいますので、何卒ご協力をお願いします。

赤い羽根で親しまれてい、本町の共同募金運動が、今年も十月一日より全国一斉にくりひろげられました。

本年は共同募金運動が開始されて三十周年を迎える記念の年であります。

本町では、婦人会の幹部および民生委員の方々が近く各家庭を、まわって下さいますので、何卒ご協力をお願いします。

季節の話題

秋に美しいツワブキ

秋の花の最後を飾る宿根草に、ツワブキがあります。もともとは、わが国の暖地の海岸地帯のガケなどの岩間などに生えるキク科の宿根草で、フキに似た円形葉を根生し、濃緑色でつやのあるところからツワブキキが転化して、ツワブキと呼ばれるようになったといわれます。

十月から十一月にかけて五十cm前後の花茎を出してその頂に濃黄色一重咲きの菊状花をたくさん咲かせます。いかにも秋の花らしいまた常緑のつやのある葉が観葉的にも見ごたえがあるので、昔から庭の下草としてよく植えられています。



昭和五十二年 職業訓練生募集

福岡県立添田専修職業訓練校では昭和五十三年度養成訓練生の募集を行います。

- ◆訓練科名及び募集人員
 - 木工科 10人 1カ年
 - 建築科 10人 1カ年
 - ブロック建築科 10人 1カ年

◆応募資格

- 。昭和53年3月中学校卒業予定の人
- 。昭和53年3月高等学校卒業予定の人
- 。その他一般の求職者で25才以下の人

◆募集期間

昭和52年11月1日から昭和53年2月10日まで

◆応募手続き

所定の入校願いに次の書類を添付し、もよりの公共職業安定所を経由して本校に提出して下さい。

①職業相談票(写真添付)

- ②健康診断書
- ③写真

◆選考

。日時 昭和53年2月17日
。場所 添田専修職業訓練校

◆適正検査と面接

。適正検査と面接(筆記用具持参) 。

◆田川保健所管内地区

◆精神障害者家族

。精神障害者をもつ家族として共通の問題を話し、障害者が一日も早く社会復帰ができるようお互いに手をつなぎ協力していく会

◆練習日 毎週金曜日

◆時間 午後六時~八時
◆会費 一般五百円 学生三百円
◆申し込み先・問い合わせ 金田町本町 占部 敏 電話020202番

剣道部員募集

金田町剣友会

あなたも日本古来の武道、剣道をやってみませんか。資格 小学校四年生以上 男女を問わず

◆初心者 女性会員歓迎

◆練習場所 金田小学校体育館

◆練習日 毎週金曜日
◆時間 午後六時~八時
◆会費 一般五百円 学生三百円
◆申し込み先・問い合わせ 金田町本町 占部 敏 電話020202番

心配ごと相談日

11月24日(木)

皆さん方のなかで日常生活、活をして行くうえでいろいろ心配ごとが生じて来る。法務局田川支局職員、金田ことがあるのではないでし町行政相談員、人権擁護委

県民手帳予約募集

総務課広報係

毎年好評を博しております福岡県民手帳の購入予約募集を始めました。この手帳は、執務と日常生活に役立つ最近の資料を収録しており、とくに使いやすいと見やすく編集いたしました。

みなさまのよき伴いとして普通版・大型版をポケットに、またはハンドバッグにぜひご利用下さい。ご希望の方は総務課広報係まで申込み下さい。

普通版 二二〇円
大型版 三〇〇円

雇用保険に加入済みでしょうか。雇用保険法では、労働者

糖尿予防は食生活から

住民課保健係

糖尿病は、糖質分解ホルモンの分泌が防げられて、糖質が充分利用できず、糖が常時尿中に排泄される病気で、糖尿病は、早く発見して正しい治療と食事療法を行えば、健康な人と変わらない生活ができますが、おぼつらく、活動能力が弱まり、早死の原因になります。

- ①糖尿病を予防するために
 - 。肥りすぎないこと。標準体重(身長一〇〇)×〇・九。
 - 。食べすぎや糖分のとりすぎをつしむこと(食事の量と質をバランスよくとりましょう)。
 - 。適度の運動を毎日しましょう。
 - 。検診(検尿)は年に一回必ずうけましょう。
 - 。遺伝的な素質が影響するから、血族に糖尿病のある人は、子供の頃から特に注意しましょう。

糖尿病の食事療法 糖尿病の治療には、食事療法が一番大切です。そして大事なことは、長く続けることです。よく糖質はとってはいけな

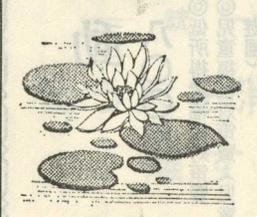
いわれていますが、そうではなく、食事療法の原則は、一日の総カロリーを制限し、しかも蛋白質、脂肪、糖質、ミネラル、ビタミンなどの各栄養素をバランスよくとることが大切です。

⑤こんな症状があるときは医師の診断をうけましょう。
。異常な、のどかわき。
。尿の回数も量もふえる。
。食欲が旺盛になり、食後も満足感がない。
。皮膚に、できものができやすい。
。体がだるい。
。視力の低下。

ありがとうございました

- 和田マサエ 殿
- 磯野ヨシエ 殿
- 和田マサエ 殿
- 社会福祉協議会
- 若林 秋吉 殿
- 金田町教育後援会

右の方より香典返しとしてご寄付をいただきましたので有意義に使用させていただきます



固定資産税
第4期分
納期限 11月30日